「Al·DX」X「材料研究」による研究方法等の最適化セミナー

第2回 材料活用研究会 講演会

材料開発がAIの活用により飛躍的に進化しています。今回は新しい開発手法の「プロセスインフォマテックス」と「多目的アプリ最適化」について事例に基づいてご紹介します。さらに、従来3Kの代名詞でもあった「鋳造」について最新技術の活用によりどのように変わってきたかご紹介します。

日時: 2025年**11月13**日(木) 13:45~17:00

会 場: 愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 9階 〈906〉

開会ご挨拶

13:45~ 堀田 裕司 氏

材料活用研究会 会長 (国研)産業技術総合研究所 中部センター所長

講演1



13:55~14:40

「半導体式センサのプロセスインフォマティクスによる 試作条件の設計」

複数のセンサを用い機械学習でニオイを識別する方法を検討。過去に取得したデータを用いて、センサのプロセスインフォマティクス(PI)によるプロセス条件と性能の相関を明らかにした内容を紹介します。

(国研)産業技術総合研究所 マルチマテリアル研究部門 センシング材料研究グループ 研究グループ長

伊藤 敏雄氏

講演2



14:40~15:25

「AI 技術を活用してものづくりと向き合う ~ものづくり現場に役立つアプリの紹介」

材料開発の加速にはAI技術の活用は必要不可欠になってきています。今回、ものづくり現場に役立つ画像から特性を予測するアプリと、エラーを含んだデータにも対応できる多目的ベイズ最適化アプリについて紹介します。

(国研)産業技術総合研究所 マルチマテリアル研究部門 部材接合研究グループ 研究グループ長

古嶋 亮一氏

講演3



15:35~16:20

「鋳造シミュレーションの技術動向と今後の展開」

デジタルデータで繋がった鋳物製造において、鋳造シミュレーションは必要不可欠なツールです。鋳造方案の設計や欠陥対策、現象解明など適用範囲は広大です。本講では鋳造シミュレーションの最新技術動向について概説します。

大同大学 工学部 機械工学科 教授

前田 安郭氏

名刺・情報交換会

16:20~

講師の方々と交流いただける場です。今後の協業や連携につなげるため、 積極的にご参加ください。

〈主 催〉 公益財団法人名古屋産業振興公社 名古屋市

材料活用研究会とは

設立趣旨

本研究会は、研究機関等との産学行政連携を図り、当地域の中小企業に向けた講演会やセミナー等の開催を通じて材料の産業活用に関する情報を共有することで、当地域の産業振興に寄与することを目的とし活動します。

活動内容

- ・材料の産業活用に関わる講演会の開催
- ・産学行政連携による材料活用事例の紹介
- ・材料に関わる共同研究支援
- ・材料活用に関わる研究機関、大学等とのマッチング支援 など

参加費

無料

定 員

40名(先着順)

申込方法

「1.」「2.」のどち らかの方法でお 申込みください。 1. 申込フォーム(二次元コードまたはURL) からのお申込み

https://forms.gle/iMFJWechvx6TkMPP9



2. メールでのお申込み

HPより「参加申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、以下のアドレスに送付してください。

HP https://www.nipc.or.jp/sansien/zairyo/z_info.html
メールアドレス zairyo@nipc.or.jp

申込締切

2025年11月11日(火) 15:00

会 場

愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 9階906 名古屋市中村区名駅4丁目4-38

名古屋駅地下からのアクセス



■ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

(名駅地下街サンロードからミット、ラント、スクエア、マルケイ観光じ、ル 名古屋クロス コートタワーを経由 徒歩8分)

■JR名古屋駅桜通口から ミッドランドスクエア方面 徒歩5分

お問合せ

公益財団法人名古屋産業振興公社 研究推進部

担当: 土井、小笠原、坂 TEL: 052-736-5680

E-mail: zairyo@nipc.or.jp